

# 萬世大路が 未来に伝える『山形の宝』 に登録されました (令和2年2月5日 山形県)



山形県では、地域に残る有形・無形の様々な文化財(山形の宝)の保護を図るとともに、郷土に対する誇りと愛着を育み、地域活性化や新たな交流の拡大につなげていくことを目的として、「未来に伝える 山形の宝」登録制度に取り組んできました。令和元年末まで27団体が登録されています。

登録の対象となるのは、歴史的・文化的・自然的主題を背景として相



第27号  
令和2年2月25日発行

発行者  
歴史の道 土木遺産萬世大路保存会  
会長 梅津幸保

事務局  
万世コミュニティセンター  
☎0238-28-5381

題字は村山道雄元山形県知事

互に結びついた複数の文化財により構成されており、それらの文化財の保存と、地域(歴史的・文化的・自然的な結びつきを有する一定のエリア)における文化財の活用が一体となった取組みが行われていることが条件となっています。

県教育庁文化財・生涯学習課から11月15日に現地視察したいとの申し入れがあり、萬世大路記念碑公園(萬世大路散策道を栗子隧道まで)萬歳の松公園(相生橋西交差点の萬世大路道路元標)道の駅米沢の栗子隧道碑記を案内し、地域の方々の協力と保存会における活動について詳しく説明をしたところです。

萬世大路は、地域の自然及び歴史・文化に関する特徴や魅力を包蔵することが評価されて、この度の登録を受けることとなりました。

登録認定の知らせが届き届きました。2月5日、保存会からは、梅津幸保会長、菊地政信保存整備部長、金子利貞総務部長が山形県庁の登録証交付式で受賞しました。

これを機に今後も萬世大路という『万世の宝』の磨きこみに力を入れていきたいと思っています。

同日、米沢市長・市教育長に報告しました。



## やまがたの森づくり発表会 「やまがた木育」と 活動報告会

令和元年11月23日山形ビッグウイング会場にて、やまがた緑環境税「県民みんなで支える森づくり」活動の発表会が開催されました。

県内の自治体及び企業・各種団体計142団体がポスター型式による展示発表と木工体験のワークショップも行われました。

萬世大路保存会は、助成団体の代表として発表して参りました。今年は2年目になりますが、萬世大路散策路の樹木・草に名札を合計81枚取りつけたことや、隣県との交流広報に力を入れているというところを強調し、一定の評価を得たようでした。

これからも地元元を宝をさらに磨きあげる為、会員の皆様のご理解とご協力をよろしくお願ひします。



歴史の道土木遺産 萬世大路保存会

活動報告

活動の進捗

活動を行った経緯

お問い合わせ